

# CASBEE® 京都-新築

## 標準システム

■使用評価マニュアル：CASBEE京都-新築（2015年版）|使用評価ソフト：CASBEE京都-新築2015（v.1.0）

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)京都トヨタ自動車株式会社 伏見大手筋店新築工事	階数	地上2F
建設地	京都市伏見区下鳥羽但馬町104番・105番	構造	S造
用途地域	準工業地域、法22条地域	平均居住人員	40人
気候区分	6地域	年間使用時間	2,405時間/年
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年8月 予定	評価の実施日	2018年1月9日
敷地面積	4,286㎡	作成者	大和ハウス工業株式会社 堀江勝也
建築面積	2,104㎡	確認日	2018年1月10日
延床面積	2,738㎡	確認者	大和ハウス工業株式会社 堀江勝也



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR のスコア = 3.4

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
展示場内は1階が天井高4m、2階が天井高3.5mとし開放感がある空間としている。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
来客用の喫煙室があり、全館禁煙となっている。	展示場については、天井高を3.5m以上確保している。	敷地内に芝生を植えられる限りの緑化に努めている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明の採用	節水型便器の採用、再利用できるユニット部材の採用	太陽光パネルを設置している。(一般電力併用)

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される